

## 第 28 回戦争展：展示の概要

### 1. 豊田とトヨタの戦争

#### 1・1 挙母地区と戦争

1) 挙母地区は 1906 年(明治 25 年)城下町挙母・梅が坪・宮口・逢妻・根川の町村が合併して挙母町となった。現在は人口 42 万人の豊田市の中心地域となり 13 万人が住む市の中心地域です。

#### 2) アジア太平洋戦争の犠牲者

挙母地区から 2000 人以上が出兵し、約 650 名が中国、フィリピン、マリアナ諸島などで亡くなっています。

#### 3) 戦時中の挙母

軍人になるための教育、出征兵士の見送り、防空壕演習、名古屋市内の小学校からの学童疎開の受入れ、軍需生産のための学徒動員、食料生産など・・・。

戦争するために子どもも大人も女性も老人も戦争に巻き込まれ反対することが許されず非国民扱いにされました。

#### 4) 特攻隊(草薙隊)の出撃

伊保原(現浄水町)には、名古屋海軍航空隊基地(飛行場)があり、草薙隊と呼ばれる特攻隊が沖縄戦に参加し、63 名が若い命を落としました。

#### 1・2 トヨタと戦争

##### 1) トヨタを狙った模擬原子爆弾

1945 年 8 月 14 日終戦前日に米軍戦略爆撃機 B29 による空襲があり、トヨタ自動車をめがけて 3 発が落とされ大きな被害がでました。

##### 2) 米軍資料と証言による模擬原子爆弾の真相

“大型爆弾”と豊田市史に記された「爆弾」は長崎への原爆投下部隊による模擬原子爆弾であることが、投下した米軍機長の証言や手紙などで明らかになりました。

## 2. 戦争の事実を見つめよう

### 2・1 原爆と人間展

被爆者が心をこめて企画編集した写真パネルを展示。原爆被害の実態を多くの人に見ていただき、地球上から核兵器をなくすための世論が広がることを願っています。

### 2・2 アジアでの戦争の実相

#### 1) 日本軍従軍慰安婦

日本軍「慰安婦」制度について分かりやすいパネル展示(女たちの戦争と平和資料館より借用)

## 2) 中国人強制連行

第2次大戦中に日本企業は中国から4万人を強制連行し、日本各地135か所の事業所で強制労働させました。企業側の謝罪、賠償などの動きがある一方、日本政府はいまだに何の責任も明らかにしていません。

## 3) ポツダム宣言の受諾と敗戦

1945年7月26日にベルリン郊外のポツダムで発表された日本の戦争終結条件を示した宣言を日本政府は拒否。広島・長崎の原爆投下、ソ連の参戦のあと8月14日に受諾した。宣言内容は、政治体制の民主化と軍隊の解散が中心。

## 4) 紛争もテロも解決できない武力行使

2000年代に行われたアメリカなど多国籍軍のアフガニスタンやイラクに対する攻撃では、戦闘員だけでなく子供を含む多くの市民の命が失われ混乱は現在に至るまで続いています。「暴力の連鎖」「憎しみの連鎖」が生れ、世界中にテロの恐怖となって広がっています。

## 3. 戦争をする国にさせないために

- 1) 憲法9条が守ってきた平和
- 2) 沖縄と米軍基地
- 3) 教科書検定と歴史観

## 4. 平和をつくる市民パワー

豊田市内で平和のために活動している団体・グループの紹介

- 1) 平和リレー講座・・・15年間多くの方々に支えられ
- 2) 核兵器廃絶のために・・・豊田地域原水爆禁止協議会
- 3) 憲法9条を守る運動・・・豊田9条の会
- 4) 演劇を通じて平和の願いを・・・むぎわらぼうしの会
- 5) 脱原発を目指して・・・さよなら原発豊田市民行動連絡会
- 6) 女性の平和の想いを大切に・・・新日本婦人の会豊田支部
- 7) 自分たちで学ぶだけではもったいない・・・憲法を学ぶ会
- 8) ピース・ローズ
- 9) 平和を紡ぐ会
- 10) ストップ戦争法案 IN 豊田実行委員会